

## 再稼働 近隣の意見を聞いて

高校教員

(栃木県 51)

大津地裁が、福井県の関西電力高浜原発の運転を差し止める仮処分を出した。

立地自治体ではない滋賀県の住民の訴えが認められた事実は極めて重要だ。

東京電力福島第一原発の事故以来、悪影響は原発立地自治体だけではないことを国民は痛感した。にもかかわらず立地自治体のみで同意で次々と原発が再稼働される。納得できずに訴える人がいても当然だろう。

原子力関連産業で利益を受けている人々とそうでない人々とは、原発に対する考えが全く違うのだ。

私の住む栃木県では、福島の事故で放射性物質に汚染された指定廃棄物の処分場が決まらないまま5年が経過した。何でもなかった土砂や木々がある日突然、汚染物質に変わる。自分たちの土地で処分しなければならぬ状況はつらい。

近隣自治体の意見を聞かない原発の再稼働では、事故の教訓は生かされない。